

金型製造&樹脂加工製造業向け生成AI活用セミナー

講座内容

AI活用基礎：製造業がAI活用できる業務とは？

第1講座

- 市場におけるAIの役割・AI動向
- 中小企業だからこそ取り組むべきAI活用戦略
- AIを活用するためには、具体的に何をすれば良いのか？
- 多品種少量生産製造業が実践すべきAI活用他社事例
- AI活用と原価管理の深い関係性

株式会社船井総合研究所 製造現場DXチーム リーダー 熊谷 俊作



カワイ精工様登壇!従業員26名の社内DX・生成AI活用で年間1,100時間削減

第2講座

- DX取り組み前の当時のリアルな課題
- DX取り組み時の苦悩・乗り越え
- 金型カルテ（実績のデジタル化）により、300時間 / 年削減
- IoT活用!在庫管理自動化により管理工数削減!在庫最適化を実現!
- その他IoT活用による業務改善事例
- RPA活用!部品発注作業を自動化!800時間 / 年削減
- 製造業における生成AI活用事例
- 生成AIシステム実演!

株式会社カワイ精工 専務取締役 川合 忠実氏



多品種少量生産製造業が知っておくべきAI・IoT活用戦略

第3講座

- 自社データを基盤としたAI活用～”失敗しない”ためのDX経営～
- 多品種少量生産の製造業が取り組むべきAI活用戦略

株式会社船井総合研究所 AI推進室 リーダー 飯塚 佳史



開催概要

開催日

2025年 7月18日(金) (株)船井総合研究所 大阪本社
2025年 7月23日(水) 船井総研グループ 東京本社
サステナグローススクエア TOKYO

開催時間

14:00～16:00
(受付 / 開始時刻 30分前～)

受講料

一般価格 税込 22,000円 (税抜20,000円) / 一名様 会員価格 税込 17,600円 (税抜16,000円) / 一名様
●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (旧: FUNAI メンバーズ Plus) へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み期日

銀行振込み：開催日 6 日前まで クレジットカード：開催日 4 日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます。
※諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。
尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】 <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/129747>
船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp>) に
右上検索窓に「129747」をご入力し検索ください。

【お問い合わせ先】船井総研セミナー事務局

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30～17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。



金型製造&樹脂加工製造業向け

生成AI活用

セミナー

生成AI活用で
年間

1,100

時間削減!

株式会社カワイ精工 実演登壇!

こんなお悩みはありませんか？

- ✓ 次世代若手育成、ノウハウ蓄積に向けてAIを活用したいと考えている方
- ✓ 自社のデータを、どのようにAIへ活かせるのかを知りたい方
- ✓ 長年の職人技術に依存した生産体制が続いている方
- ✓ 生成AIを知らない・知っているが、製造業ではどのように活用できるのかが分からない方



株式会社カワイ精工
専務取締役

川合 忠実氏

主催

金型製造&樹脂加工製造業向け生成AI活用セミナー お問い合わせNo.S129747



サステナグロースカンパニーをもっと。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[\[www.funaisoken.co.jp\]](https://www.funaisoken.co.jp)右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→

129747 Q

製造業が実践すべき生成 AI 活用法!

& 社内データを学習したオリジナル AI 活用法!



株式会社カワイ精工
専務取締役

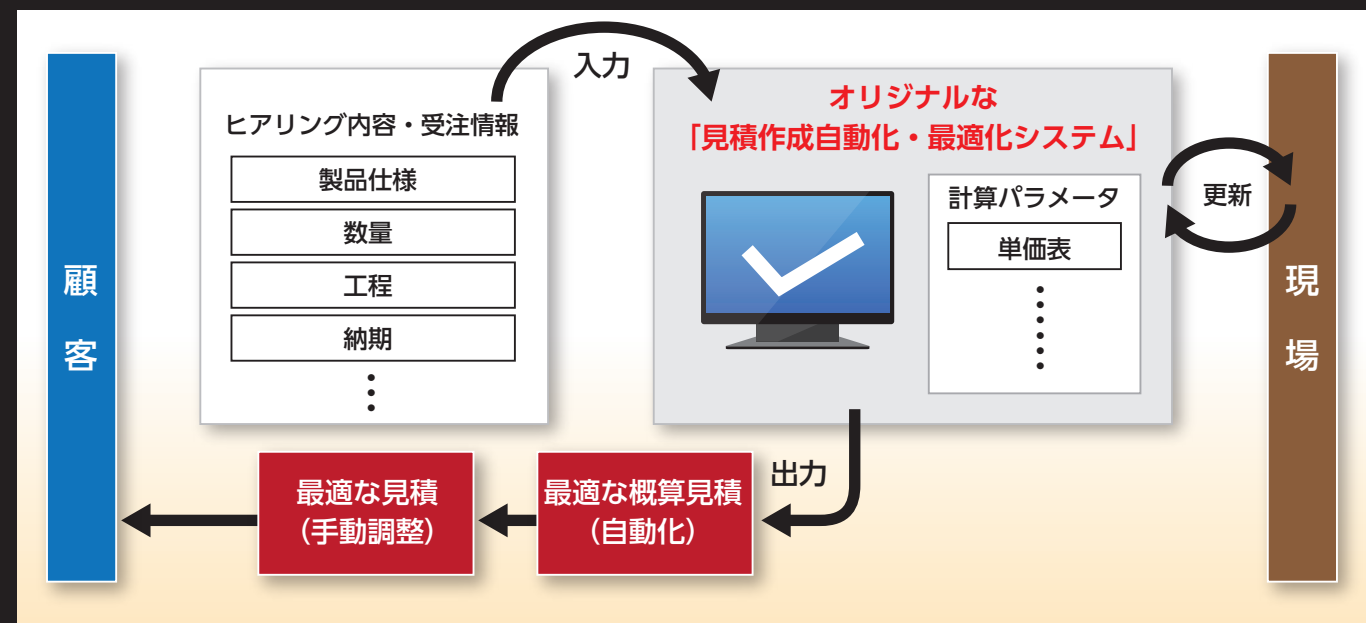
川合 忠実 氏



自社オリジナルAIの活用ステップを一部ご紹介!

見積自動化AIの場合

1. 自社オリジナルな「見積自動化・最適化システム」を構築
2. 製品仕様情報を入力すると、単価表をもとにした最適な概算見積が自動出力される
3. 自動出力された概算見積もりを参考に見積を作成 (80%は自動化、20%は人間による調整)
4. 単価表は現場の実態に即して定期的に見直されるため、精度が上がる⇒利益 UP
5. さらに、見積金額が最適化される⇒生産性 UP
(勘・経験による見積ではなく、実態をもとにした見積を算出する)



その他 AI 活用・DX 事例

< 島根県 >

従業員 100 名の生産計画
AI システム活用によるリアル
タイム生産管理の実現

< 群馬県 >

従業員 25 名の多品種少量生産の企
業が AI 活用による見積時間を 1/4 に
削減した事例

< 愛知県 >

従業員 90 名の
完全ペーパーレス化により
年間 2,240 時間削減

< 岐阜県 >

従業員 30 名の現場
リアルタイム可視化により
納期遅延を削減した事例

このような方にオススメ!

- 多品種少量生産の金型製造・樹脂加工製造業界の方
- 次世代若手育成・ノウハウ蓄積に向けて、AIを活用したいと考えている方
- 長年の職人技術に依存した生産体制が続いている方
- 自社のデータを、どのように AI へ活かせるのかを知りたい方
- 生成 AI を知らない / 知っているが、製造業ではどのように活用できるのかが分からない方
- 営業管理・生産管理・原価管理等の基幹システムに課題があり、非効率的で改善が必要と感じている方